

# 友愛こうら

第76号 発行：甲良町老人クラブ連合会  
水と緑に恵まれた、歴史豊かな、この郷土を愛し、  
たがいに友情の手で結ばれた老人クラブをめざそう



《会場入口の案内》

前日から椅子は出ていたもののその調整は手間がかかるものです。大会用のレイアウトで並べ終わってから、また微調整をきちんとしていてくださいました。参加する会員様が気持ちはよく会場入りしてくださいました。

九時過ぎから、進行リハーサルもスムーズに進めていただき、時間的にも気持ちのうえでも、とっても余裕のある開会前でした。

少し雲行きが悪かつたため、前日に必要な物品等は搬入しておきましたが、当日朝八時すぎから理事さんによる準備が始まりました。各部に分かれてそれぞれの仕事を手際よく進めていただき、一時間足らずで素晴らしい会場ができあがりました。



《会場いっぱいの会員様》

**平成二十八年度  
甲良町老人クラブ大会**

★日時 平成28年10月8日(土) 13:00~16:00  
★会場 甲良町公民館 2階多目的ホール



《甲良中学校吹奏楽部の演奏》

オーディオを飾ってくれた  
**甲良中学校吹奏楽部**

今回は一〇人のメンバーで、高齢者になじみのある演

一時過ぎから字別で受付が始まり、開会時には二二〇の席がほぼ満席となるくらいになり、定刻一三時、阪東隆研修部長の司会進行で開会しました。

**ほんのひとしたぬくもりを感じる  
甲良町老人クラブ大会開催**

文化研修部 圓城忠《記録》  
広報部 上川正治《写真》

第一回の歌などを華やかに演奏して開会となりました。

**第一部 式典**



《司会進行の研修部長》

開会の辞、そして、物故者への黙祷、町民憲章の斎読に続き、会長の本大会への参加者の増加や県下で誇る会員の加入率や加入状況を喜び、その成果のお礼を含めた挨拶。そして、九〇歳以上のご長寿者一四二名の方へのお祝いのことばと記念品が贈呈されました。昨年度より九名も増えました。そして、お元気で一〇名おいでいただきました。これからも健康で、ますますのご長寿をお祈りいたします。



《育成功労者賞受賞》



《長寿者へのお祝い》

続いて、老人クラブ育成功労者や介護篤行者の表彰でした。各会長様よりご推薦いたしました方々に感謝の念を込め、また篤行を称え、表彰されました。

表彰された方々は次の通りです。

**★老人クラブ育成功労者賞**

辻 トミエ 様(下之郷)

奥田 勇 様(尼子)

北川 光江 様(長寺東)  
橋 本 和則 様(長寺東)



《謝辞を述べられる奥田勇様》

受賞者を代表して、奥田勇様が謝辞を述べてくださいました。

第一部の締めくくりは、来賓の北川豊昭町長様と木村修議長様の祝辞です。昨年度まで公用でおいでいただけなかつたのですが、今年は大変ご多忙の中をご臨席いただきました。厚くお礼を申し上げます。今後とも老人クラブに対しましてお力をいただきま



《講話：熱弁の伊藤所長様》



《介護篤行者賞受賞》

『守ろう自分のくらし』高齢者の交通事故防止と振り込め詐欺防止対策～』をテーマに、甲良駐在所の伊藤晴健所長様が、お話ししてくださいました。DVDを使い、わかりやすく解説してくださいました。高齢者の事故は自宅付近が多いこと、自転車が関わる事故が多いこと、賠償費がものすごく高くなっていること等々から、自転車保険加入のお勧めもありました。続いて、詐欺の手口は悪質、巧妙になつていて、高齢者はそれが見抜けずに引っかかることが多く、十分注意するよう喚起されました。

## 第一部 講話

『守ろう自分のくらし』高齢者の交通事故防止と振り込め詐欺防止対策～』をテーマに、甲良駐在所の伊藤晴健所長様が、お話ししてくださいました。DVDを使い、わかりやすく解説してくださいました。高齢者の事故は自宅付近が多いこと、自転車が関わる事故が多いこと、賠償費がものすごく高くなっていること等々から、自転車保険加入のお勧めもありました。続いて、詐欺の手口は悪質、巧妙になつていて、高齢者はそれが見抜けずに引っかかることが多く、十分注意するよう喚起されました。

## 第三部 アトラクション

軽快な出囃子にのつて登場しました少年落語家『辻 春都(はると)君』。

彼は、現在中学三年生ですが、小学校から落語に魅せられ西小学校岩崎先生を師匠に技を磨いてきました。三年前の六年生の時にもこの大会に出演してもらっていますが、

今日は岩崎先生から彼の成長ぶりや演題について解説していただき、おなじみ古典落語『まんじゅう こわい』が、はじまりました。

四〇分余りの長いお噺で、全身をつかつた表現と巧みな手ぬぐいや扇子さばきで、私たちを魅了しました。……拍手!!。

そして、興奮さめやまぬ中、副会長の指揮と伴奏で、女性委員さんを中心に全員でしつとりと秋の歌を唄い、フェイナーレへと進みました。

ほんとうに皆様のおかげで、無事大事業である大会を素晴らしい心に残る大会にしていただきました。お礼と今後のお力添えをお願いする副会長の閉会のことば



《少年落語家の熱演》

## 多彩な秋の行事への参加、ご苦労さまでした

### 滋賀県老人クラブ大会

十一月二十五日(金)

米原 県文化産業交流会館

理事様と本部役員が町の福祉バスで参加しました。

大会は式典と講話、記念講演が内容で、以前より縮小されていますが、さすが県大会で重厚なものであると思いました。しかし、参加者が以前に比べて激減していく、とてもさびしい感じを受けました。私たちの町老人連は、継続して毎年三十名近い役員様が参加していくくださいます。

県全体の会員数の減少が如実に表れている感じがしました。

式典で、本町関係では次の方々が県老人クラブ会長賞を受賞されました。

★優良老人クラブ賞  
池寺長寿会様(会長種村長年)

★介護篤行者賞  
藤居孜子様(下之郷)

記念講演は、滋賀大学名誉教授住岡英毅先生が、「笑いは

生きる力／晩年をどう創るか」の演題で、笑いを交え、わかりやすく事例を挙げながらお話し下さいました。印象に残ったほんの一部をレジメから引用して皆様にご紹介します。

老いは、避けられない現実として受け止めることが肝要である。周りの人の支えを必要とすることが多い。そうした支えに感謝しつつ、自分のできることで他者や社会に貢献できることをやり続ける。それが晩年の嘱託を超える道である。「生涯現役の道」がそれを導いてくれる。

ここでいう「生涯現役の道」は、何も職業の継続だけに限定されない。これまでの人生で培ってきた『自分らしさ、取柄、知識、技術などの総体』つまり自分の持ち味を使い切って生きる人生行路のことと言う。それは、日々新たな学びと出会い

式典で、本町関係では次の方々が県老人クラブ会長賞を受賞されました。

★優良老人クラブ賞  
池寺長寿会様(会長種村長年)

★介護篤行者賞  
藤居孜子様(下之郷)

記念講演は、滋賀大学名誉教授住岡英毅先生が、「笑いは

### 愛知・犬上老人クラブ大会

十一月一日(木)

豊郷 豊栄の里



老人クラブの指導者研修会と女性リーダー研究集会を統合して開催される本大会に、老人連役員の理事と女性委員様にご参加いただきました。紙面にご参考いたしました。

その席上で本町では次の方々が愛知・犬上老人クラブ連絡協議会長賞を受賞されました。

その席上で本町では次の方々が愛知・犬上老人クラブ連絡協議会長賞を受賞されました。

★第三位 北川富蔵様(長寺東)

★準優勝 池田幸夫様(北落)

★優勝野瀬久一様(長寺西)

た。成績も素晴らしいもので、熱戦が繰り広げられました。成績は次の通りです。

★第三位 北川富蔵様(長寺東)

★準優勝 池田幸夫様(北落)

★優勝野瀬久一様(長寺西)

うのです。驚いてしまいました。私たちには約十日かけて24本の角ができるが、白い金平糖に色つけと味付けの作業をしました。甘い匂いが漂う中で、出来上がりの色と味の違いにびっくりでした。

この以上いい天気はないだろうという爽秋の日、一六三名の参加で、ゆつたりと時間を忘れて楽しむ大会を開催することができました。ご参加の皆様、ありがとうございました。

回して、一日に1mmできるとい

### 珍しいものづくり体験

十一月十七日(木)

生活文化クラブ活動



《表彰後の記念撮影》

四四名の参加で、金平糖づくりとNHK大阪放送局見学に出かけました。



《色つけと味付けの体験》

### グラウンドゴルフ大会

十月十九日(水)

珍しいものづくり体験

十一月十七日(木)

生活文化クラブ活動

大阪マルビルのホテルでちょっとリッチなランチバイキングを楽しみ、その後約1時間NHK大阪放送局の見学をしました。なりきりスタジオでの体験やスタジオでの撮影を見下ろして、放送の裏側をちょっぴり覗くこともできました。

時間は、こたえました。



《アナウンサーのなりきり体験》

りませんが、金平糖づくりは経験した人もなく珍しいものです。大きな傾いた釜の中グラニュー糖を入れて回しながら糖液をかけ続けていくと、あのとんがつた角ができるのです。釜をゆっくりと回して、一日に1mmできるとい

**各字老人クラブ活動の交流**  
私の字では、こんなことを考えていました。

こんなことを考えていました。

理事研修の記録に、事業のマンネリ化を課題にされることがありました。各字の事業やそこに込められている願い・趣旨などを紹介していただきました。事業を起こしたり運営していくときに参考にしていただきたいと思います。多くの会員様が参加・お楽しみくださいました。

### 公式ワナゲで、サロン盛り上がる

長寺東和楽会

会長 北川孫太郎

長寺東和楽会の平成28年度会員は六十六名です。毎月一回老人憩いの家・グランド及び土地改良記念碑周辺の除草作業等の清掃活動、夏場は憩いの家庭庭の葉刈り等の奉仕作業を、一時間程度行います。休憩後、和楽会役員(十名)が中心と

なつて『だんらんの会』と称してサロン活動を実施しています。

十一月のサロンは、公式ワナゲとビンゴゲームでひと時を楽しみました。ワナゲは、参加会員全員が二回投げて合計点で競争しました。最高者が、一〇五点でした。

ビンゴゲームの後、役員の手作りによるカレーライスをいたぎ、久しぶりのゲーム実施で和やかに過ごしました。

### 小川原老人クラブの紹介とおもいをまとめました

会長 濱野喜一郎

一、役員は、支部長、副支部長(男女各二名)、各組より役員(世話係)一名、合計八名です。

二、事業はつぎのとおりです。

役員会・総会・親睦旅行・小川原神社御旅所清掃作業・会員物故者追弔会・新年会・花



壇水やり・草取り作業

そして、甲良町老人クラブ連合会各事業に積極的に参加します。

一、会員一同の親睦と健康、そ

して、安全で住みよい活力のある小川原を継続します。

それには、隣近所が一声かけ合ったり、一日一善、人の喜ぶことをしたり、お互いが気を遣い合いながら生きることがだ

いじだと思います。困っている人の手をとつてあげることや、お手伝いするなど、助け合うことはたくさんあります。進んでやりたいと思います。

また、高齢者は、確かに背中を押してもらつたり、手を引つ張つてもらつたりしないと、積極的に社会参加できないのです。みんなが押し役・引っ張り役になります。

### 下之郷老人クラブ寿福会 注連縄づくり

会長 阪東 隆

下之郷老人クラブでは、毎年、甲良の山と隣接する緑豊かな環境と文化・伝統を大切に

本年も暑かつた九月二十七日に稻刈りをし、十一月下旬まで陰干しをして乾燥させ、寒風厳しい十二月八日に制作しました。若手会員が先輩会員や氏子総代さんから指導を受け、出



### 編集後記

新しい年をお健やかにお迎えのことと存じます。今年も元気で充実感を味わえる活動を、皆様といつしょに楽しんでやっていきたいと思います。そして、高齢者が安心して暮らしていける世の中になるよう心から願いたいと思います。

今号は、研修部や広報部でまとめていたただいた老人クラブ会員の報告と各字の活動を四つ紹介させていただきました。後のは次号で予定しています。よろしくお願いします。

(広報部)

もに、大きな信頼を受けています。これらの活動は地味ではあるが、長寿会の柱である会員相互の友愛と社会奉仕を持続するための意味ある活動として位置付けている。

一方教養と親睦を深めることを目的として、年三回の教養講座を開き、健康・人権・娯楽・スポーツを通じて社会への関心を高め、また、年四回の親睦会をもち、一堂に会しての食事・歓談を通して相互の情報交換の場としている。

平成二九年の新しい年を迎える準備が整いました。お昼は、女性役員・班長さんのお手間いりのおでんをおいしくいただき、制作の楽しさとなごやかな会員の交流がつくりだされ、温かいひとときを過りました。

「わら」で埋まり、熱氣いっぱいとなりました。お昼は、女性役員・班長さんのお手間いりのおでんをおいしくいただき、制作の楽しさとなごやかな会員の交流がつくりだされ、温かいひとときを過りました。朝、寒々としていた集会所の土間は、「わら細工」の達人と「わら」で埋まり、熱氣いっぱいとなりました。

続け、奉納する場所を考えて長さを調整し、制作は続きました。

た。朝、寒々としていた集会所

の土間は、「わら細工」の達人と

「わら」で埋まり、熱氣いっぱいとなりました。